

富山県立石動高等学校 シラバス

科目名	美術 I	単位数	2	学科	普通	学年	1
使用教科書	116 日文 美 I 305		副教材等				
科目の内容と到達目標	美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を身に付けるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。						
学 習 計 画 等							
学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い ・ 目 標			備考(学習活動の特記事項・副教材使用等)	
1	4	○鑑賞(オリエンテーション) 「美術って何だろう？」	・美術作家の言葉や作品などから表現の多様性に気づくとともに、それらを通して美術について考察し、他の生徒の意見も聞くことで、美術に関する自らの見方や考え方を広げ、深めて構築できる。			ワークシート	
	5	○表現(絵画) 油絵 I 「詩から受けた情感を表現する」 鑑賞(自己評価、相互評価)	・油絵の具の特質や油彩用具の使用法について理解できる。 ・詩から感じたイメージを具体的に形や色に置き換え表現できる。 ・自己の作品をプレゼンテーションして思いを伝えることができる。 ・表現の多様性を受け入れ、他者の個性を尊重し、認め合うことができる。			ワークシート	
	6	○表現(映像メディア表現) 「光の軌跡で表現」	・形や色、光の効果を考慮しながら、インスタレーションの制作にかかわることで、その効果や美しさを味わい、表現の多様性を理解し見方を広げる。			ワークシート PC、デジカメ、LEDライト等	
	7	○鑑賞 「鳥獣人物戯画」	・日本の美術文化に関心を持ち、その創造性を楽しむことができる。			自作資料 PC、クリッカー	
2	9	○表現(インスタレーション) {鑑賞(DVD)}	・DVDを鑑賞し、また、ICTを活用してインスタレーションの手法について理解できる。 ・学校敷地内の空間を設定して、インスタレーション作品を協働して計画できる。			ワークシート PC、DVD等	
	10	○立体造形 「仮面」	・民族固有の多様な造形文化に興味を持つ。また、塑造に関心を持ち、量感・動き・バランス等の造形要素を理解し、粘土の特性を生かした表現ができる。			能面、ベネチアの仮面、ケニアの仮面	
	11	○表現(CG演習) 「交通安全啓発グッズの制作」	・画像処理ソフト「フォトショップ」の特性を理解し、基本的な技能を習得する。			PC	
	12	○対話による美術鑑賞	・作品に対する自分の見方、感じ方を他者と交流し対話を通して個々の見方を深め広げたりしながら集団で意味を生成する。			自作資料	
3	1	○表現(工芸・デザイン) 「切り絵コースター」	・生活の中で潤いを与える工芸品の良さを理解し、造形的な特徴を解釈した表現ができる。			参考作品	
	2	○鑑賞(DVD)	・作家からのメッセージを視聴し、美術に対する認識を深める。			視聴覚機器、DVD	
	3	○鑑賞 「対話による美術鑑賞」 「美術史」	・作品に対する自分の見方、感じ方を他者と交流し対話を通して個々の見方を深め広げたりしながら集団で意味を生成する。 ・美術の潮流について認識を深め、生涯学習としての美術の捉え方について探求できる。			自作資料	
提出物・課題等							
・作品、ワークシート、学習活動記録簿等							
評価方法							
・作品、ワークシート、学習活動記録簿、プレゼンテーション、学び合う様子、授業態度等を総合的に評価する。							